

いつか[🐛]必ず[🐛]きっと

情報機器の正しい使い方を考える学年集会を行いました。

6月30日(火)の6校時に、学年で情報機器の正しい使い方を考える集会を行いました。講師となったのは、本校の情報教育担当である佐藤諒平先生です。

インターネットの世界は危険でいっぱいです。そんな危険な世界に接続できる機器がみなさんの周りにはあふれています。中学生のSNSを使ったいじめは年々増え続けています。軽い気持ちで始めたことで、相手の命を奪うことができます。インターネット接続機器は、便利さの反面、人の心突き刺す刃物のような側面があるということを自覚して使ってください。また、ネットの中には、優しい言葉でみんなの判断を鈍らせて、陥れようとする人がいます。見ず知らずの人を頼りにするなら、まず、国本中の35人いる先生方を頼りにしてください。情報機器に自分が操作されるのではなく、しっかりと目的を持って情報機器を便利に操作できるみなさんであってほしいと思います。

情報機器の使い方について詳しく知ることができました。言葉の表現一つで相手の受け取り方が変わるということが分かりました。[1組 富澤 輝さん]

自分もネット友がいます。個人情報が出ることや相手を知らないうちに傷つけてしまうことがあるということが怖いと思いました。使用時間をほどほどにして楽しく使えたらいいなと思いました。

[1組 川村 真輝さん]

次から友達とLINEしたりするときは、相手の気持ちを考えながらメッセージしたいと思いました。

[1組 平田 李々楓さん]

インターネットは、楽しいところもあるけれど、危険なこともあることが分かった。もし、困ったことになったらすぐに親に言うようにする。

[1組 石塚 心朗さん]

情報機器は、便利なだけでなく、人を傷つけることができるということが分かりました。

[1組 松本 磨瑳斗さん]

今度から、メールは1回自分が打ちこんだ文字が間違っていないか確認してから送りたいです。

[2組 赤池 遙斗さん]

これからはもっと気をつけて友達や家族と連絡しようと思いました。[2組 阿久津 海莉さん]

簡単に短い言葉であらわすと、違う意味になってしまうことがとても危ないと思った。

[2組 山田 颯之輔さん]

インターネットはものすごく便利なものだけど、使う時は本当にやっていいのか、どう使うのかをきちんと身に付けて安全に使っていききたい。

[2組 鈴木 冬馬さん]

自分は他人を傷つけたりしないと思っていても、知らないうちに傷つけているかもしれないというのは怖いと思いました。それを防ぐために今日のまとめの「責任」が大事なんだと思いました。

[2組 手塚 瞳さん]

便利なものは便利だけではないんだな、と改めて思いました。

[3組 中山 朋彦さん]

LINEの送り方に気をつけたいと思いました。

[3組 渡邊 咲喜さん]

これからも、人の嫌がることはしないようにしたいです。

[3組 赤坂 陸太さん]

周りの人や自分のためにも、迷惑のかかることはしたくないです。[3組 阿久津 花乃音さん]

スマホはこんなに危険だということが今日の授業を聞いて分かりました。これからは、時間を決めて使うようにしたいです。

[3組 田中 理央さん]

僕はまだスマホは持っていませんが、これから使うことになった時、今日の授業で学んだことを活かしたいです。

[4組 北條 晴久さん]

自分も夜遅くまでスマホをいじっているので、これからは、夜遅くにならないように気をつけます。

[4組 駒場 桃子さん]

まとめ

- ▶情報機器は便利で、情報を気軽に発信できる反面、常に責任が付きまとう
- ▶文字だけの情報でのコミュニケーションは、相手の気持ちを考えた発信と、冷静な受け止め方が求められる。=こだまする人間関係
- ▶情報機器はつい楽しくて使ってしまうがちだけど、自分で時間を決めて使うなど、自己管理能力が求められる。



私はまだスマホを持っていませんが、今日の授業はよく分かりました。スマホを持つことになったら、必要以上は使わない方がいいと思いました。

〔4組 豊口 香子さん〕

相手を傷つけたり、夜遅くまでゲームなどをしないように気をつけているので、これからもそうしたいと思います。

〔4組 石本 詩杷さん〕

今日学んだことを知らないうちにやってしまっていないか気をつけていきたいです。人に迷惑をかけることはやらない。

〔4組 平山 颯汰さん〕



完全燃焼農園の種まき、苗の植え付けが完了しました！

6月29日（月）に、学年生徒全員が関わって、農園の作業を行いました。肥料と石灰の分量をしっかりと測って土作りを行い、マルチ張り、マルチの穴あけ、種まき、苗の植え付け、支柱立て、麻ひもで苗を支柱に固定して、最後に水やりを行い完成！野菜の種類によって株間が違ったり、種まきの仕方も全く異なります。説明しなければならぬことも多く、一日ですべてを終わらせることは正直難しいと思っていました。しかし、ここでもみなさんは予想を裏切り期待に応えてくれました。気温30℃の中、丁寧に正確に、そして何より楽しく大変な作業をやり遂げられるみなさんにアップレ！小さなポットの中でおれ気味だったナスやミニトマトも、広くて栄養たっぷりの場所に植え替えてもらい、あっという間に元気を取り戻して花を咲かせました。



オクラ・インゲン・枝豆・チンゲンサイ・バジル・ゴーヤ・ナス・ミニトマトの成長とともに、みなさんのこれからの成長が楽しみです。1から相談に乗っていただきました増淵様をはじめとするJAうつのみやの皆様、JAうつのみやの職員の方と一緒に、何を育てればいいのかを考えてくださった地域の皆様、子供たちが立てた支柱をしっかりと固定してくださいました星さん、ありがとうございました。感謝の気持ちを胸に、収穫まで大切に育てていきたいと思います。



良いことばかりではなく、心配なことも起きています。

1. 地域の方から、1年生男子2名の下校中の出来事について連絡をいただきました。信号のない横断歩道を渡ろうとしていた時、自分たちの意に反して止まっていただけなかつた車の運転手に対して「くそ女！」と暴言を吐いたということです。場所は、ツルハドラッグ宇都宮宝木本町店東側の花塚製作所方面に向かう晃宝通りの交差点です。連絡をいただいた翌日に各学級で担任から話をしましたが、名乗り出る人はいませんでした。
2. 1階男子トイレのゴミ箱の中からは、ハイチューの包み紙が見つかりました。これについては、1年生だけが利用するわけではないので、1年生であるとは限りません。
3. 1年生の忘れ物が目立つということを、教科担任の先生からご指摘をいただいています。

私たちは様々な集団に所属して生活しています。家族、国本中、国本中1学年、国本中1年〇組、〇〇部員、〇〇クラブ員等……。集団生活の良さは、同じ目的を共感できた仲間が存在が刺激となって、一人でやるよりもやりがいも意欲も高くなり、やり切った後の達成感や喜び、感動も増大するところです。互いに高め合い響き合えるところです。

そんな仲間を守るために、個になった時の一人一人の言動が大事になるのです。一人一人の言動によって全体が判断されてしまうのです。だから、やるべきことをやり、我慢するところは我慢しなければいけない！我慢しないことによって失うものと、我慢することで得られるものを考えられるひとりひとりになってください。その我慢がかけがえのないものに変化するのです。

全員が20%我慢し、全員が80%満足できる集団を目指しましょう。